

「平成30年7月豪雨」支援カンパにご協力をお願いします！

2018年6月28日から7月8日頃にかけて発生した豪雨の影響で、西日本を中心に甚大な被害をもたらしました。死者は15府県で200人を超え、今もなお安否不明者の捜索活動が行われています。また、土砂崩れ、河川氾濫等によって、多くの家屋に被害が出ています。さらに、鉄道や道路等のインフラも破壊されて、生活再建の目途が立っていないのが現状です。

現時点、JR総連加盟単組の組合員・家族・OB会員の死者・負傷者の報告はありませんが、自宅への浸水被害や断水などにより生活が困難な状況が続いています。

私たちJR東労組は、「新潟中越地震（2004年10月23日発生）」「東日本大震災：東北地方太平洋沖地震（2011年3月11日発生）」とこれに伴う福島第一原子力発電所事故「長野県神城断層地震（2014年11月22日発生）」で、JR総連と加盟単組組合員・家族からの多くの支援を受けてきました。

JR東労組は“抵抗とヒューマニズム”を根底に据えて、JR総連や関係機関と連携をし、復旧・復興に全力を挙げるとともに、支援カンパ等を取り組んでいきます。

組合員・家族及び、主旨に賛同していただける皆様のご協力をお願いします。

◆期間 2018年8月11日(土)～10月25日(木)



広島呉道路が崩れガードレールだけに。その下の呉線・水尻駅付近は土砂で埋没



JR芸備線の狩留家～白木山間 寸断された第1三條川橋梁

**組合員・家族・OB会員へ直接お渡しすることは勿論のこと、
 連合緊急カンパや被災地域での取り組み支援等に活用させていただきます。
 ヒューマニズムあるJR東労組運動を職場から進めよう！！**